

あわーず福岡八幡通信 No.6

こんにちは！あわーず福岡八幡です。

春の訪れとともにOT、STが新しくメンバーに加わりました。

新メンバー紹介

自己紹介

名前: 覚野 陽子
資格: 作業療法士
出身: 北九州市
趣味: ハンドメイド

覚野 作業療法士



祖母が屋根から落下して骨折をし、その時にリハビリを手伝いたいと思ったのがきっかけです。

作業療法士を目指したきっかけは？

これまでの経験・得意分野

回復期から在宅までのリハビリを約11年半経験しました。在宅分野が得意です。

あわーず福岡八幡での抱負

ご利用者様の生活の質の向上を目指し、意味のある作業を提供します。

自己紹介

名前: 辻本 愛美
資格: 言語聴覚士
出身: 佐賀県
趣味: おかし作りや手芸

辻本 言語聴覚士
(非常勤)



ご利用者様と深く係ることができ、よりお役に立てる医療者になりたいと思っていたから。

言語聴覚士を目指したきっかけは？

これまでの経験・得意分野

急性期の総合病院に開設で入職し、約10年間入院・外来に携わってきました。日本摂食嚥下リハビリテーション学会検定士を取得しています。

あわーず福岡八幡での抱負

少しでもお役に立てるように、ご利用者様やそのご家族様の幸せへのお手伝いができるように精一杯頑張ります！！よろしくお願い致します。

あわーず福岡八幡では、看護とリハビリが連携をすることでご利用者の生活を改善できるよう取り組んでいます。今回は、実際にあった事例をご紹介します。



Aさん(女性 89歳) 要介護の方の実例

リハビリ介入当初は、腰部・下肢の疼痛があるため、日中常は椅子に長座位の姿勢をとっており、活動性の低下が生じている状態。そのため、臀部に10mmほどの褥瘡が生じた。よって、プラン変更をケアマネや家族に促し、訪問看護も介入となった。

リハビリでは下肢の筋力増強や歩行訓練を行い、活動性を向上させ、生活範囲の拡大を目的とし支援していく方向性であり、看護では、入浴や褥瘡の管理を目的とした支援内容として導入。

現在では、褥瘡は治癒の状態であり、訪問看護の介入は終了するが、下肢の疼痛や筋力低下、歩行の安定性低下がまだ見受けられるため、引き続き訪問リハビリを行う。また、デイケアに通うことができ、生活範囲の拡大に一步近づく状態である。



あわーず福岡八幡が看護とリハビリのチームケアでサポートします！！

あわーず福岡八幡 訪問看護リハビリステーション

TEL 050-6861-0700

FAX 093-671-3732

事業所番号：4066690530

〒805-0061

福岡県北九州市八幡東区西本町

1-3-18KTOビル 302



あわーず福岡
八幡
訪問看護リハビリステーション

- ①365日24時間体制(土日祝日訪問OK！)
②訪問リハビリ対応（理学・作業療法士在籍）
③精神・終末期対応可能！
④土日祝日追加料金は無料！
⑤男性療法士在籍！
⑥訪問先までの交通費は無料！
⑦北九州市全域対応！（エリア外も応相談）

よく
お願
い
し
ま
す